

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	学外実習
科目基礎情報						
科目番号	0062		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	4		
教科書/教材	なし					
担当教員	島崎 彦人					
到達目標						
・企業等における技術者の実務を理解できる ・企業人として責任ある仕事の進め方を理解できる ・高専で学んだ知識が企業等でどのように活用・応用されているかを理解できる ・企業人として必要な能力を考え、それを高めようと努力することができる ・コミュニケーション能力や主体性等の必要性を理解できる ・自身のキャリアデザインを明確にできる ・実習を企業や職種とのマッチングの場として考えて積極的な行動ができる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
企業等における技術者の実務を理解できる	十分に身についている		身についている		身についていない	
企業人として責任ある仕事の進め方を理解できる	十分に身についている		身についている		身についていない	
高専で学んだ知識が企業等でどのように活用・応用されているかを理解できる	十分に身についている		身についている		身についていない	
企業人として必要な能力を考え、それを高めようと努力することができる	十分に身についている		身についている		身についていない	
コミュニケーション能力や主体性等の必要性を理解できる	十分に身についている		身についている		身についていない	
自身のキャリアデザインを明確にできる	十分に身についている		身についている		身についていない	
実習を企業や職種とのマッチングの場として考えて積極的な行動ができる	十分に身についている		身についている		身についていない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	受入先の学外実習プログラムに従う。					
授業の進め方・方法	受入先の学外実習プログラムに従う。 受入先からの実習報告書（全体評価の70%）および報告会での発表内容（全体評価の30%）で評価される。					
注意点	・積極的な姿勢と礼儀を持って挑むこと ・実習では安全を第一とすること。心身の自己管理も怠ってはならない ・何らかの事情が生じたときには、受入先と学校にすぐに連絡・相談すること					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
評価割合						
	実習報告書		発表		合計	
総合評価割合	70		30		100	
基礎的能力	0		0		0	
専門的能力	0		0		0	
分野横断的能力	70		30		100	